

2022年度 業績ハイライト

2022年度の取り組み

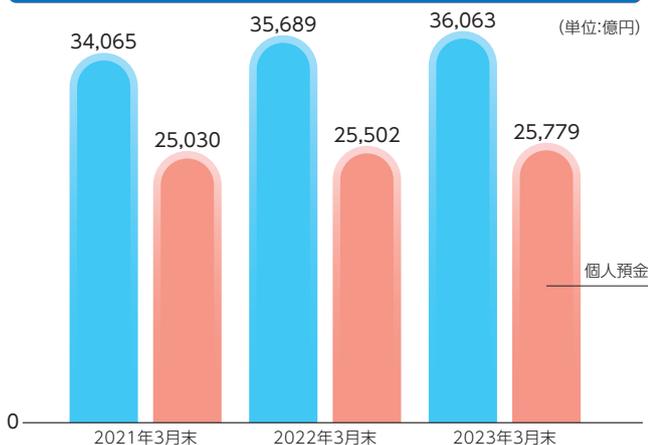
サステナビリティ

当金庫について

業務・店舗のご案内

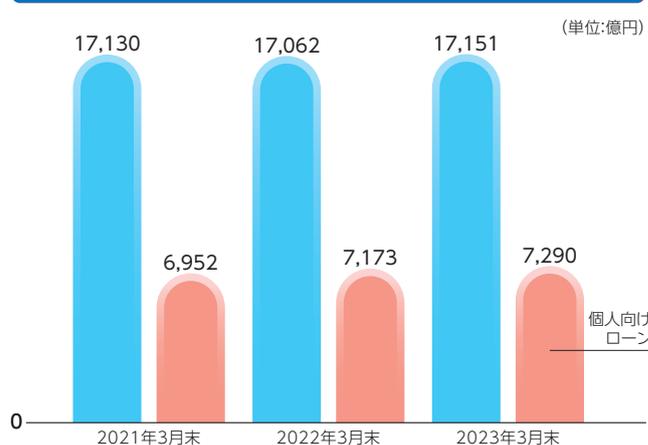
開示項目一覧

預金積金



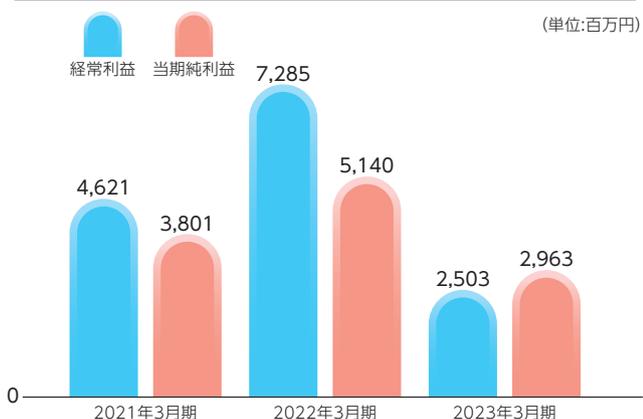
預金積金は、前期末比374億円増加し、期末残高が3兆6,063億円となりました。

貸出金



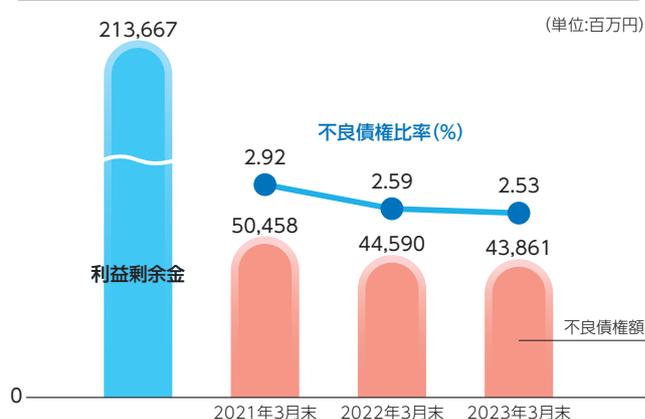
貸出金は、前期末比88億円増加し、期末残高が1兆7,151億円となりました。

損益状況



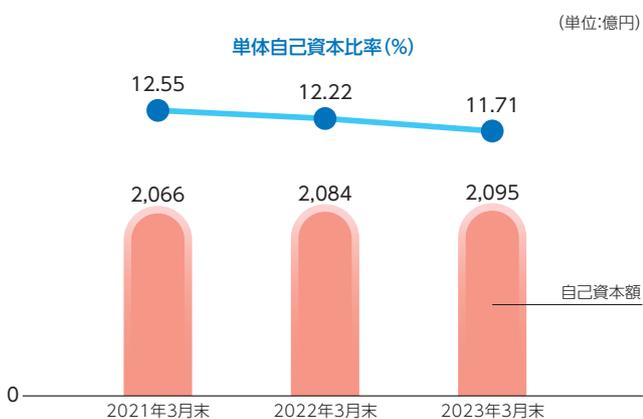
経常利益は25億3百万円、当期純利益は29億63百万円となりました。

不良債権の状況



金融再生法ベースの不良債権額は、438億61百万円となりました。

自己資本比率



単体自己資本比率は、11.71%で、国内基準4%を超えており、当金庫の経営が健全かつ安全であることを示しています。また、リスクへの備えとしての自己資本額は前期末比11億円増加して2,095億円となり、当金庫は全国レベルから見てもトップクラスの体力を備えています。

